

平成19年度 第1回 府中市男女共同参画推進懇談会  
議 事 録

1 日 時 平成19年5月25日(金) 午前10時～正午

2 場 所 女性センター 第1会議室

3 出 席

(1) 委員(選出区分別 50音順)

選出区分	氏名	出欠	備考(所属等)
学識経験者	打林 友子	○	多摩府中保健所 地域保健第一係長
	小西 厚子	○	(元) 帝京大学文学部教授
	後藤 賢一	○	東京都労働相談情報センター八王子事務所 所長
	諸橋 泰樹	○	フェリス女学院文学部教授
関係団体代表	北川 勉	○	むさし府中商工会議所 副会頭
	平井 暉子	○	府中市第6地区民生委員児童委員協議会 副会長
	村野 太郎	○	(社)むさし府中青年会議所 会員交流委員会副委員長
	矢島 チサト	○	女性センター登録団体連絡会
公募市民	五座 由洋	○	一般公募
	小西 さつき	○	一般公募
	島野 博子	○	一般公募
	吉田 節子	○	一般公募

(2) 事務局

島崎生活文化部次長、川田市民活動支援課長、松井男女共同参画推進係長、  
江内田事務職員

4 傍聴者 なし

5 会議内容

※ 第1回の会議であり、会長が未選出のため、会長が決定するまで事務局の江内田が  
司会を務めた。

(1) 開会

(2) 生活文化部次長 あいさつ

(3) 配布資料確認

資料 1 第4期府中市男女共同参画推進懇談会 委員名簿

- 資料 2 府中市男女共同参画推進懇談会 設置要綱
- 資料 3 第4次府中市男女共同参画計画「男女が共に参画するまち府中プラン」
- 資料 4 男女共同参画計画推進状況報告書（17年度実績及び18年度計画）
- 資料 5 第3期府中市男女共同参画推進懇談会の報告書
  - ①「第3次府中市男女共同参画計画の見直しについて 報告書」
  - ②「府中市における男女共同参画のまちづくりの検討について 報告書」
- 資料 6 女性センター業務概要（平成19年度版）
- 資料 7 女性センター利用状況（平成18年度）
- 資料 8 女性センター主催講座の実施状況（平成18年度）
- 資料 9 市民企画講座事業要綱
- 資料10 市民企画講座事業への応募書類（3団体）
- 資料11 市民企画講座の採点書類
  - ① 採点表
  - ② 点数配分表
- 資料12 第20回府中市男女共同参画推進フォーラムの記録
- 資料13 女性センター情報誌「スクエア21」第48号
- 資料14 男女共同参画表現ガイドライン（平成15年4月作成）
- 資料15 府中市職員の男女平等に関する意識調査（平成19年2月発刊）
  - ①「府中市職員の男女平等に関する意識調査」報告書
  - ②「同報告書 概要版」
- 資料16 男女共同参画推進本部ニュース第22号（内閣府発行）
- その他参考資料 女性の視点からの防災対策のススメ（大分県発行）

(4) 委員紹介

全委員がそれぞれ自己紹介を行った。

(5) 概要説明

川田市民活動支援課長が、当懇談会の趣旨、構成員及び今期の検討依頼内容について説明した。今期の検討依頼内容は次のとおり。

1 検討期間

平成19年5月25日から平成21年3月31日まで

2 検討内容

(1) 府中市男女共同参画計画の推進について

ア 新たな取組を必要とする防災分野における男女共同参画の推進について

イ 府中市男女共同参画推進懇談会のあり方について

(2) 府中市女性センターの事業計画及び運営のあり方について

(3) その他男女共同参画のまちづくりに必要な事柄について

(6) 正副会長の選出

委員の互選により、第3期推進懇談会に引き続き、会長に小西厚子委員、副会長には諸橋泰樹委員が選出された。

正副委員長よりあいさつ。

(7) 協議事項

① 府中市男女共同参画市民企画講座事業への応募内容の検討について

ア 今年度の府中市男女共同参画市民企画講座事業の募集には計3件の申請があった。要綱に「市長は支援の決定にあたっては男女共同参画推進懇談会の意見を聴くものとする」と定められていることから、申請された事業の内容について検討を行ったところ、3団体の採点結果について、不適當な企画がなかったことと、当該予算の範囲内に収まっていることから、3企画すべてを選定することが望ましいとの結論に至った。この結果を踏まえて、市としての採否を決定することとなった。

また、当事業の予算額が12万円で、今回申請のあった3企画の合計費用が97,290円であることから、差引きの22,710円の残となるが、市民企画事業の推進を更に図ることを目的に、追加募集を行うこととした。なお、再募集企画の採点結果が今回提出の3団体の点数を上回ったとしても、今回申請の3企画についての採否には影響しないものとする。募集に際しては、広報紙に掲載することが難しいため、女性センターの館内及びホームページでの告知、また文化センターでの掲示等を行うこととなった。追加募集で出てきた企画については、次回の推進懇談会の会議で検討することとした。

イ 男女共同参画市民企画講座事業について、委員より出された意見は次のとおり。

(ア) 男女共同参画市民企画事業の募集について、公募期間が短いのではないかと。また、いつも年度始めに募集の告知をしているが、募集開始時期等について、もっと柔軟に対応ができないかと。

(事務局回答)

募集期間は、広報紙掲載(4月1日号)時から4月26日としている。期間が長いとは言えないが、年度内で完結させなくてはならないので、あまり募集期間を長く確保できない。募集時期が年度の初めになっているのは、3月の市議会で予算が確定していない段階で募集をすることができないため。

(イ) 市民企画講座で開催する内容は、推進懇談会が検討しているテーマに沿った内容で募集をすることも考えてみてはどうか?

(ウ) 初参加の会議で、企画講座の採点を行うことは困難である。

② 今後の会議日程について

開催日については、日中もしくは夜間での開催の2通りが検討されたが、委員の

仕事上の都合を考慮し、基本的には2箇月に1度、原則として第2木曜日の夜間に開催することとなった。ただし、会議ごとに次回の開催日について協議することとした。

次回の会議日程については、

日時：平成19年7月12日（木）午後7時～

場所：女性センター 第1会議室

③ その他

ア 電子メールなどを用いた、情報の共有方法について

メーリングリストやインターネットの掲示板等を使って、情報の共有を図ると良いのではないか。会議が隔月なので、次回会議の冒頭は前回会議のおさらいから始めるような状態になってしまい、スムーズな進行に支障が出る時があるので、有効である。

（事務局回答）

どのような情報共有の媒体が適切かについて、検討する。

イ 今後のスケジュールについて

初めての参加なので、今後のスケジュールが分からない。いつまでに何を検討するのかについて明確に示して欲しい。

（事務局回答）

正副委員長と相談しながら、できるだけそのようにする。

ウ 検討事項の「新たな取組を必要とする防災分野における男女共同参画の推進について」は、内容について知らないことが多いので、他の参考資料の配布を希望する。

（事務局回答）

できる限り多くの参考資料を提供する。

(5) 閉 会